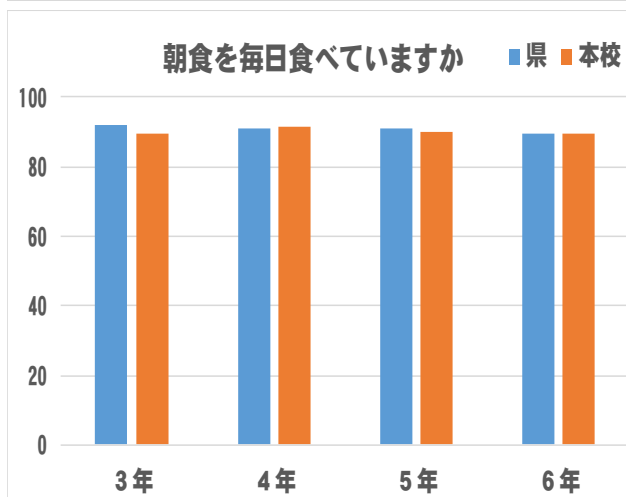
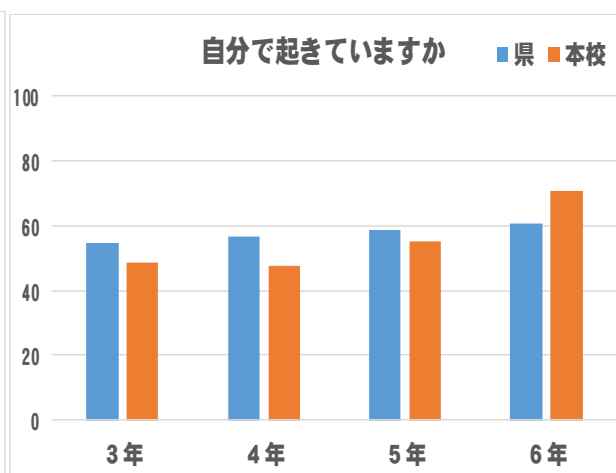
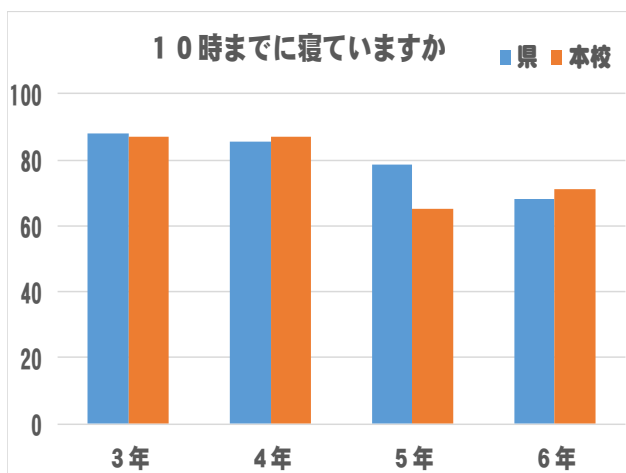




令和2年度学校教育目標

「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

早寝・早起き・朝ご飯を頑張りましょう



熊本県学力調査では、国語や算数以外に学習習慣や生活習慣などのアンケートも行われています。

ここでは、早寝・早起き・朝ご飯に関係したデータを紹介します。

早寝に関して（10時まで就寝）

中学年では9割近いのですが、学年が上がるにつれて減少していく傾向があります。習い事が増えたり、家庭学習の時間も長くなったりするのである程度仕方がないと思いますが、ゲームやYouTube視聴で遅くなるのはやめましょう。

また、低学年は9時を目安に寝るようにしましょう。

早起きに関して（自分で起きる）

学校からの距離によっても起きる時間は変わってきますので、自分で起きているかの項目を見てみました。3年から少しずつ増えていくのですが、5年までは県平均を下回っています。6年生でぐっと増えて中学生になる準備ができつつあるようです。小さい頃から目覚ましを使って自分で起きれるようになるといいですね。生活の自立につながります。

朝ご飯に関して（毎日食べる）

どの学年も県平均とほぼ同じで9割ぐらいです。食べたり、食べなかったり、全く食べていない子どもが合わせて1割ほどいます。朝食を食べないと、脳にエネルギー（ブドウ糖）が届かないで集中力も低下するそうです。全国学力調査でも学力とつながっているというデータが出ています。また、イライラしたり体調不良になったりもしやすいそうです。

朝食を食べる習慣へのご協力よろしくお願いします。

体験入学がありました

昨日の午後から来年度入学児童の体験入学がありました。いろんなお世話は6年生が頑張るのですが、今回は5年生が頑張ります。それは、来年度6年生として1年生のお世話をするのも多いからです。



この体験入学に向けて5年生はとても頑張っていました。事前にリハーサルを行い、密にならないように座席の間隔をチェックしたり、活動の中で近づきすぎないか確認したりしていました。本番も一生懸命頑張った5年生の声を紹介します。

ぼくは、体験入学でいろんな企画をして、1年生を楽しませることができてよかったと思いました。本番もしっかり練習通りにできたので、うれしかったです。自分の作ったプログラミングが新1年生に楽しんでもらえたのでとてもとてもうれしかったです。

ぼくは準備をして分かったことがあります。それは、何もかも一人するのは困難ということです。一人でプログラミングやクイズの資料づくりなども一人じゃできなかったからです。

でも、A班の仲間が助けてくれて、とてもうれしかったです。次からもっとこんな機会があると思うので、第一歩を踏んだと思い、これからは生かしていきたいと思いました。

6年生は頑張り、今の1年生を育てたということなので、ぼくたちもその感じで育てて立派な2年生になれるように関わり支えていきたいと思いました。

ぼくは、初めての体験入学で1年生と会って、準備するときは自分がされてうれしいかなや1年生に分かるかななど体験入学が近づくほど心配がどんどん増えて焦り始めました。

体験入学本番では、今まで頑張ってきたから心配だったことを忘れて、最初は自信がなかったけど、1年生と遊んでいくうちに仲良くなりました。1年生が喜ぶところを見て安心しました。

人見知りなぼくが、新1年生と2人と仲良くなりました。これからは余裕をもってやったほうが安心できることに気が付きました。

体験入学を通して5年生が成長したことが作文からも分かります。来年度学校の新たなリーダーとして期待が高まる姿でした。

おすすめの本シリーズ 2 5

①本名「木を植えた人」

②対象年齢：子どもから大人 ③作者：ジャン・ジオノ

④絵：ウィリー・グラサウア ⑤54P ⑥出版社：世界文化社



紹介の必要のないぐらい有名な本ですね。たった一人でたくさんの木を植え続ける羊飼いがいました。彼は枯れた大地にいのちを与え、人々に幸せを与えました。私たちが忘れていた大切なことを教えてくれる感動の一冊です。